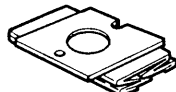
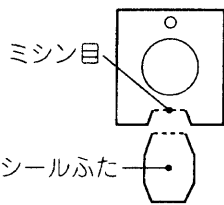
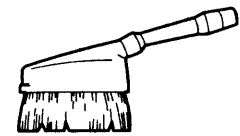
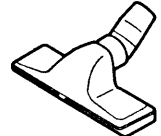
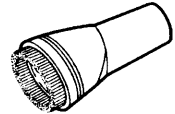


<p>●パックフィルター 抗菌防臭3層クリーンパックフィルタ GP-75F (5枚入り) 標準価格 ¥700(税別)</p>  <p>日立製パックフィルター(紙袋)以外のものをご使用になった場合は、モータなどの故障の原因となることがあり、掃除機の性能、品質など保証できませんのでご注意ください。</p> <p>●GP-82F、GP-70F、GP-62Fの紙袋を使用する場合は、シールふたをミシン目の部分から切り取って使用してください。</p> 	<p>●はたき吸口 (D-H1)</p>  <p>標準価格 ¥3,800 (税別)</p>	<p>●ふとん用吸口 (G-50)</p>  <p>標準価格 ¥1,500 (税別)</p>	<p>●棚用自在吸口 (U-37)</p>  <p>サービスパーツ CV-F170T-603 とご指定ください。 標準価格 ¥900 (税別)</p>
---	--	--	---

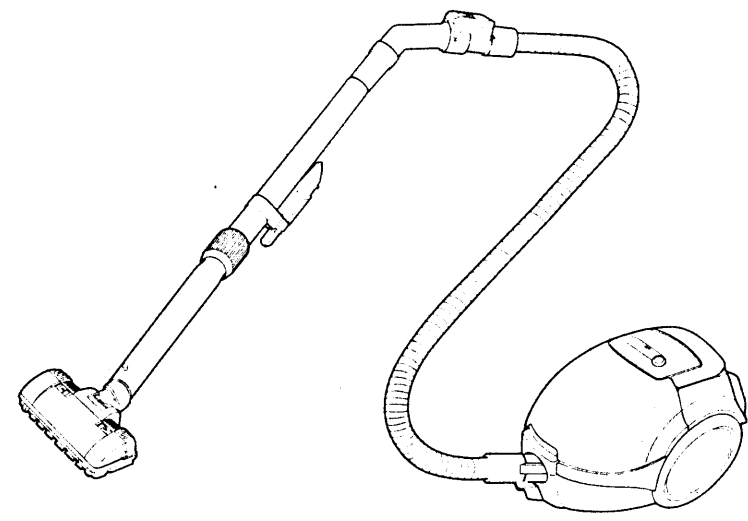
●上記標準価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

仕様

電源	100V 50-60Hz共用	寸法	長さ295mm×幅264mm×高さ223mm (本体のみ)
消費電力	1000W～約300W	質量	4.7kg (標準付属品を含む)
吸込仕事率	520W～約80W	標準付属品	丸洗い吸口、ホース……………各1個 延長管……………1本
運転音	62dB～約55dB	付属応用部品	すき間用兼サッシ用吸口……………1個
集じん容積	1.8L		

お客様メモ 後日のために記入しておいてください。 サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。	購入店名	電話
	ご購入年月日	平成 年 月 日

日立掃除機 CV-T406



このたびは日立掃除機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
 クルッとヘッドは水洗いできますが、その他の部分は水洗いできません。
 この掃除機は家庭用です。
 業務用や掃除以外の目的にはご使用にならないでください。
 この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
 特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。

お読みになったあとは、保証書・ご相談窓口一覧表とともに大切に保存してください。

もくじ

	ページ
安全上のご注意	2
各部のなまえと準備	4
操作のしかた	6
ゴミすてサインと保護装置について	7
上手なお掃除のしかた	7
ごみがたまったら	8
スタンド収納	8
お手入れ	9
故障かなと思ったら	10
アフターサービスと保証について	11
別売り部品	12
仕様	12



安全上のご注意

必ずお守りください




●ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。



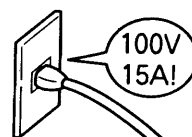



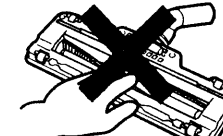



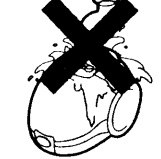
★ここに示した注記事項は


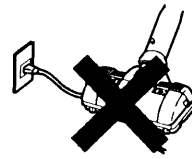



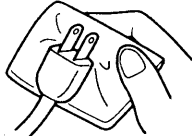


表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。


 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示の例

	「警告や注意を促す」内容のものです。
	してはいけない「禁止」内容のものです。
	必ず実行していただく「強制」内容のものです。

警告	
<p> 絶対に分解したり修理・改造しない</p> <p>分解禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 火災・感電・けがの原因になります。 ● 修理は販売店、またはメーカー指定のお客様ご相談窓口にご相談ください。 	<p> 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う</p> <p>100V 15A以上</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。
<p> お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く</p> <p>また、ぬれた手で抜き差ししない</p>  <p>ぬれた手は ふいてから</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 感電やけがをすることがあります。 	<p> 丸洗い吸口の回転部分には触れない</p> <p>禁止</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 手などをけがをすることがあります。
<p> 灯油、ガソリン、可燃性ガス、たばこの吸い殻などを吸わせない</p> <p>禁止</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 火災や爆発の原因になります。 	<p> 水洗いや風呂場での使用は絶対にしない</p> <p>水ぬれ禁止</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 感電する場合があります。 ● クルッとヘッドは水洗いできます。

警告	
<p> コードを回転部分に巻き込まない</p> <p>禁止</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● コードの損傷により感電することがあります。 	<p> 電源コードを傷つけない</p> <p>禁止</p> <p>傷つけ・加工・無理な曲げ・引っ張り・ねじり・重いものを載せる・挟み込むなどしない</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
<p> 電源プラグのほこりなどは定期的に乾いた布でふき取る</p> <p>清掃</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 火災の原因になります。 	<p> 傷んだ電源コードや電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しない</p> <p>禁止</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 感電・ショート・発火の原因になります。

注意	
<p> 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く</p> <p>電源プラグを握る</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 感電やショートして発火することがあります。 	<p> 排気口をふさがない</p> <p>禁止</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 火災の原因になります。
<p> コードを巻き取る時は電源プラグを持つ</p> <p>電源プラグを握る</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグが当たってけがをすることがあります。 	<p> 吸込口をふさいで長時間運転しない</p> <p>禁止</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 過熱による本体の変形・発火の原因になります。
<p> 引火性のもの(ガソリン、ベンジン、シンナー)の近くで使用しない</p> <p>禁止</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 爆発や火災の原因になります。 	<p> 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く</p> <p>電源プラグを握る</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。
<p> 火気に近づけない</p> <p>火気禁止</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 本体の変形によるショート・発火の原因になります。 	<p> 本体に乗らない</p> <p>禁止</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 転倒してけがをすることがあります。

各部のなまえと準備

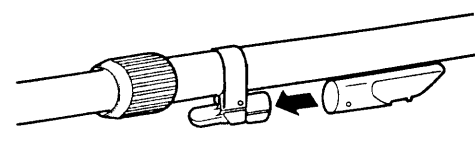
下図の部品があることを確認してください。

(➡のあとの数字は主な説明のあるページです)

手モコン (手もとコントロールスイッチ) ➡ 6

すき間用兼サッシ用吸口

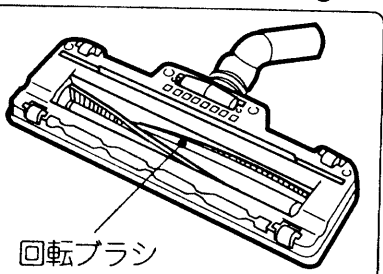
ホーススタンドに差し込んでください。



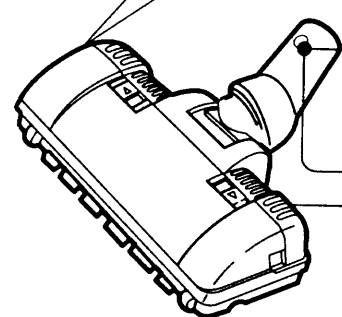
ホーススタンド ➡ 8

締めつけリング

丸洗い吸口 ➡ 6



回転ブラシ



カチッ

方向を合わせて差し込んでください。

延長管

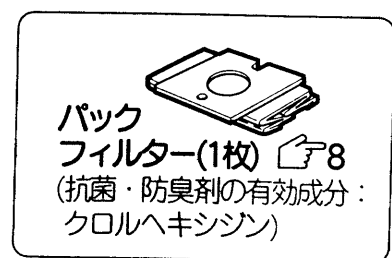
しっかり
ねじ込む

穴

ホース着脱ボタン

本体つぎて

ホース



バック
フィルター(1枚) ➡ 8
(抗菌・防臭剤の有効成分:
クロルヘキシジン)

上ふた

カチッ

固定ハンドル

車輪

ゴミすてサイン ➡ 7

コード巻き取りボタン

可動ハンドル

赤印

黄印

コンセント

電源プラグ

コード

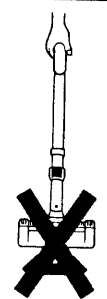
● 赤印以上は引き出さないでください。
断線など故障の原因になります。

⚠ 注意

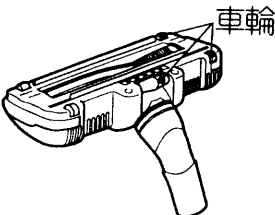
使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く
● けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

丸洗い吸口

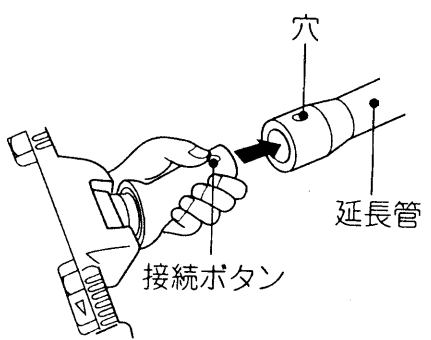
- じゅうたんのお掃除は丸洗い吸口を前後にゆっくり動かすとごみがよく取れます。
- 丸洗い吸口をゆか面に強く押しつけると、ゆかに傷をつけることがありますので、注意してください。
- 丸洗い吸口を矢印の向きに操作しないでください。ゆかを傷つける恐れがあります。



- 車輪が摩耗していると、ゆかを傷つける恐れがあります。摩耗しているときは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 回転ブラシの軸受部に注油しないでください。
- 手モコンのスイッチを「強」「中」で使用してください。



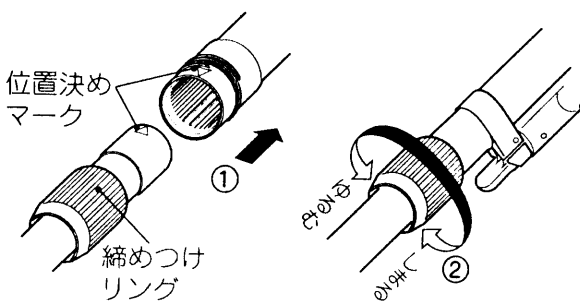
接続ボタン



- 接続ボタンの頭を押しながら、穴に確実にはめ込みます。
- 取り外しはボタンを押しながら、延長管をねじり、引き抜きます。

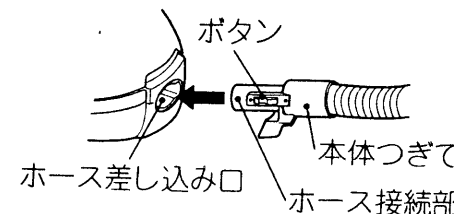
伸縮パイプ (延長管)

- ① 位置決めマークを合わせて差し込みます。
- ② 使いやすい長さに調節し、締めつけリングを回して固定します。



ホース差し込み口

- ホース差し込み口とホース接続部を合わせて押し込みます。

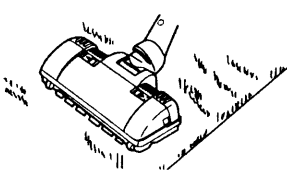
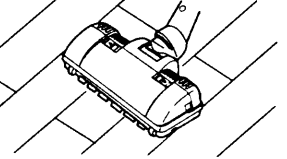
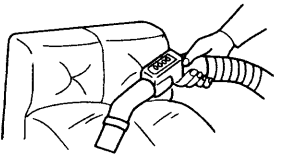


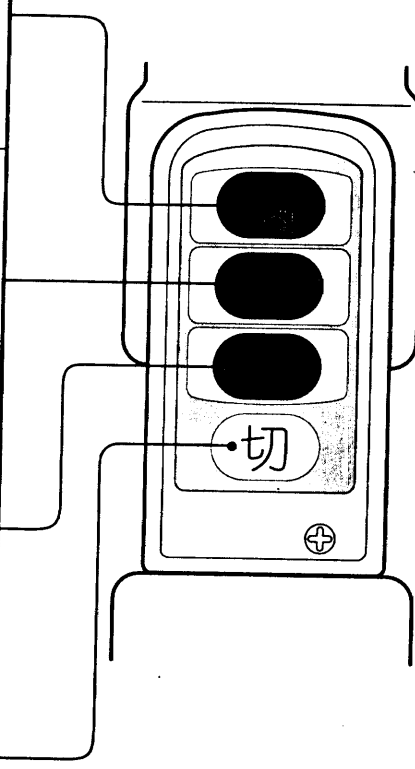
- 外すときはボタンを押しながら抜きます。

ご注意

- ホースを外したまま運転しないでください。モーター故障の原因になります。

手モコン(手もとコントロールスイッチ)

スイッチ	こんなお掃除に
強	<ul style="list-style-type: none"> じゅうたんなどのしつこい汚れや、重いごみのお掃除に 
中	<ul style="list-style-type: none"> じゅうたんやゆか、たたみの通常のお掃除に 
弱	<ul style="list-style-type: none"> 静かにお掃除したいときに ソファ・いすなどのお掃除に 
切	<ul style="list-style-type: none"> 掃除機の運転が止まります。



ゴミすてサイン

ゴミすてサインが点滅した場合には、パックフィルターを交換してください。☞8

<ゴミすてサインの確認のしかた>

- エアートブラシをゆかから浮かせて、スイッチを「強」にし、ゴミすてサインを確認してください。

【ご注意】

- 次のときは、ごみの量に関係なくゴミすてサインが点滅することがありますが、使用上支障はありません。
 - すき間用兼サッシ用吸口をご使用のとき吸口を外して確認してください。
 - 弱運転のときスイッチを「強」にして確認してください。
- 細かい砂ごみなどが多い場合パックフィルターがいっぱいにならなくても、ゴミすてサインが点滅することがあります。
- 綿ごみやじゅうたんのあそび毛などが多い場合パックフィルターがいっぱいになっても、ゴミすてサインが点滅しないことがあります。
- 定期的にパックフィルターを確認してください。

保護装置

ゴミすてサインが点滅したままお使いになると、モーターの過熱防止のため保護装置が働いて、本体の運転が自動的に停止することがあります。

<処置のしかた>

- 保護装置が働いたときは、
 - 電源プラグを抜く。
 - パックフィルターを交換する。☞8
 - 約1時間待って使用する。

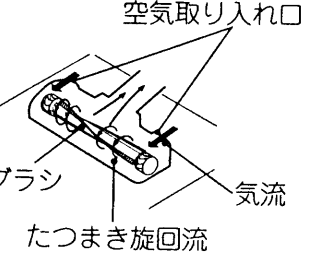
保護運転

- 本体の温度が高くなったときは、モーターの加熱防止のため自動的に電力を抑える保護運転になることがありますが、そのまま使用できます。

丸洗い吸口の動きについて

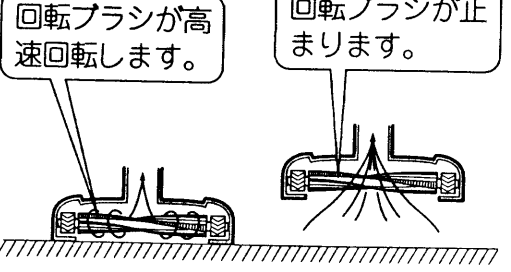
丸洗い吸口は吸込気流を利用して回転ブラシを回転させています。

- 空気取り入れ口から入る気流によって回転ブラシが回転し、その気流はたつまき旋回流となり床面のごみを巻き上げます。ブラシでごみをかき出す力とたつまきでごみを巻き上げる力の両方でごみをしっかり吸い込みます。



空気取り入れ口
回転ブラシ
気流
たつまき旋回流

丸洗い吸口を持ち上げたときは、静かにするため回転ブラシは止まります。(ゆっくり回る場合もあります)



回転ブラシが高速回転します。
回転ブラシが止まります。

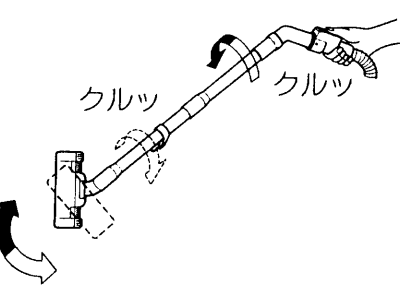
- 回転ブラシはゆか・たたみ上でも回転します。(止まる場合もあります)

【ご注意】

- じゅうたんの種類によっては、回転ブラシが回りにくくなることがあります。このときは、「強」に切り換えてください。たつまき旋回流による巻き上げ力でごみを吸い込みます。
- 薄いカーペットなどが吸いついて、ごみが取れにくいときは、カーペットの隅を押さえ、吸いつかないようにしてお掃除してください。

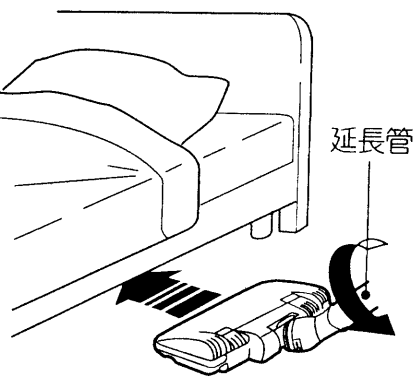
上手なお掃除のしかた

手もとを半回転すると、方向転換が楽にできます。



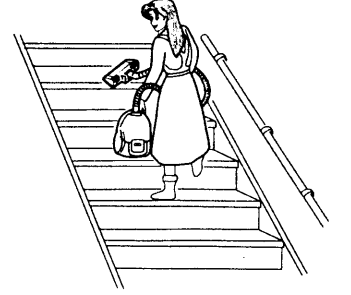
クルッ
クルッ

ベッドの下などは、延長管を寝かせると奥まで掃除できます。



延長管

階段などせまい場所では、本体を立てて使うと便利です。



- 本体の落下や、コードの傷つきにご注意ください。

ごみがたまったら

バックフィルターの交換
 ●バックフィルター(別売り部品 12)

ごみの捨てかた

1 本体を立てて上ふたを開く。



2 バックフィルターをフックから取り外す。



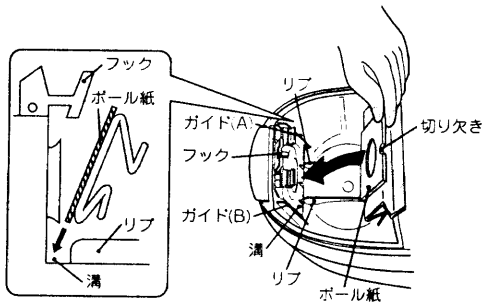
3 バックフィルターを取り出して捨てる。



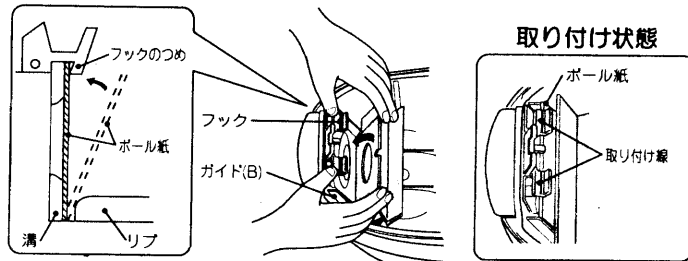
ご注意 ●ごみがこぼれないよう、静かに取り出してください。(モータ部にゴミが侵入し、故障の原因になります。)

取り付けかた

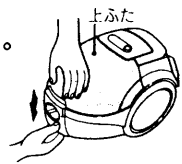
1 ボール紙の切り欠きをフック側にして、ガイド(A)とガイド(B)の間の溝にボール紙を確実に差し込む。



2 ボール紙を矢印方向に両手で押しつけ、フックのつめに確実にひっかける。(ボール紙をフックの取り付け線に合わせる)



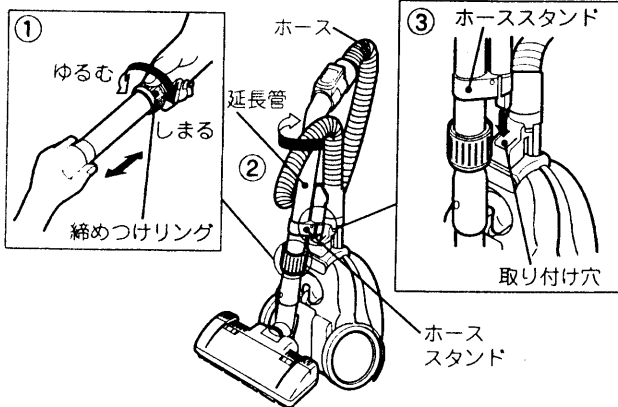
3 上ふたを閉める。



ご注意
 ●バックフィルターを取り付けずに、上ふたを閉めようとしても閉まりません。無理に押さえると、上ふたが破損する恐れがあります。
 ●破れたバックフィルターや繰り返しの使用はしないでください。ごみがモーターに入り故障の原因になります。
 ●日立製バックフィルター(紙袋)以外のものをご使用になった場合は、モータなどの故障の原因となることがあり、掃除機の性能、品質など保証できませんのでご注意ください。

スタンド収納

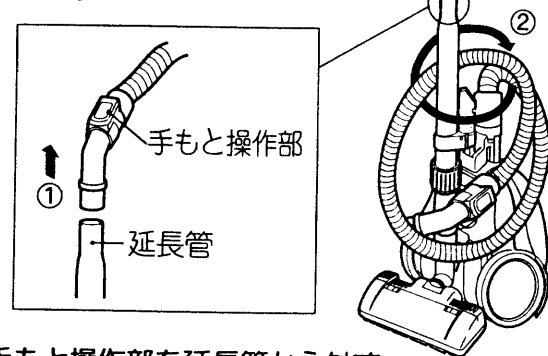
簡単収納



① 締めつけリングをゆるめて、延長管を縮める。
 ② 延長管を1回転させ、ホースを巻きつける。
 ③ 取り付け穴にホーススタンドを差し込む。

コンパクト収納

簡単収納から、さらにコンパクトに収納できます。



① 手もとと操作部を延長管から外す。
 ② 延長管にホースをさらにもう1周巻きつける。

ご注意 ●スタンド収納状態のまま持ち運ばないでください。(ホースや延長管が外れた場合危険です)

お手入れ

警告



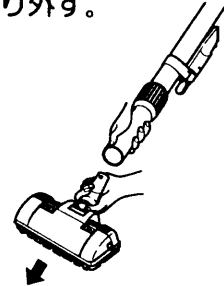
お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く
 また、ぬれた手で抜き差ししない
 ●感電やけがをすることがあります。



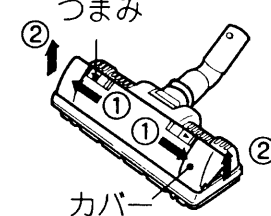
丸洗い吸口以外の部分は絶対に水洗いしない
 ●感電する場合があります。

丸洗い吸口

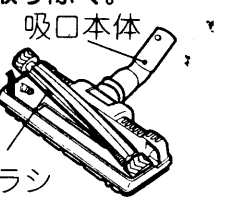
1 延長管から丸洗い吸口を取り外す。



2 カバーを外す。



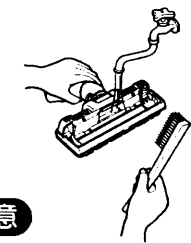
3 回転ブラシを取り外し、ごみを取り除く。



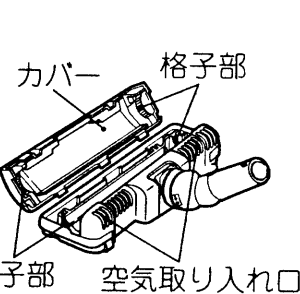
●つまみを矢印の方向に動かし、カバーを持ち上げて外します。

●回転ブラシに絡みついた糸くずなどは、ハサミで取り除いてください。

4 吸口本体、カバー、回転ブラシを水で洗う。



5 空気取り入れ口や格子部もお掃除しましょう。



6 吸口本体、カバー、回転ブラシをよく振って水を切り、まわりについた水をふきとる。

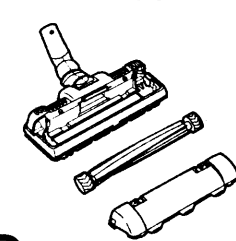


ご注意

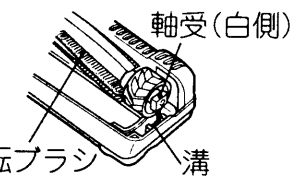
●洗剤、漂白剤などを使用しないでください。
 ●毛のかたいブラシで洗わないでください。

●回転ブラシは乾いた布ではさむようにして、水気を切ります。

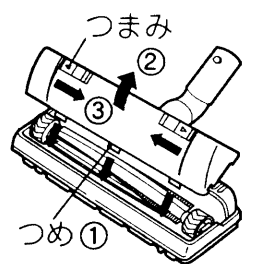
7 吸口本体、カバー、回転ブラシを陰干しにして、十分に乾燥させる。



8 吸口本体、カバー、回転ブラシが十分に乾燥したのを確認してから、回転ブラシを取り付ける。



9 カバーを取り付ける。



ご注意

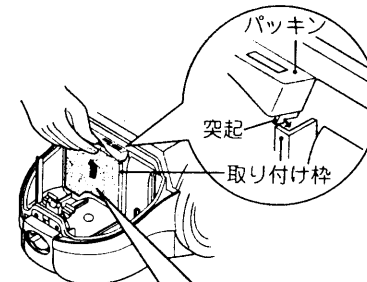
●ドライヤー、暖房器などで乾燥させないでください。

●軸受を左右の溝に入れます。(図のように右側の溝に軸受け(白側)を入れます)
 ●軸受に注油しないでください。

●つめをひっかけ、つまみを押しつけて固定します。

フィルター

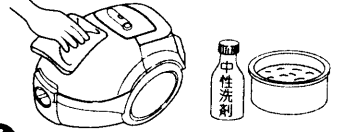
① フィルターを取り出す。
 ② フィルターを水で軽くもみ洗いし、たたいて水気を切り、十分に自然乾燥させる。
 ③ パッキンをめくり上げ、フィルターを元どおり本体の取り付け枠内に取り付ける。
 ④ パッキンの突起を取り付け枠内に差し込む。



ご注意 ●フィルターは洗濯機で洗ったり、ヘアードライヤーで乾燥させないでください。

本体・付属品

水または中性洗剤を含ませた、やわらかい布をよく絞ってからふく。

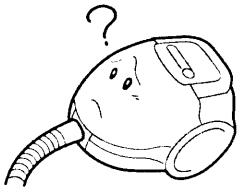
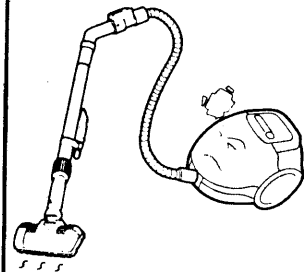


ご注意

●ベンジン、シンナーなどは、変色、変形などの原因となりますので、使用しないでください。

故障かなと思ったら

- 異常が生じたときは、修理を依頼される前に次の点検をしてください。
点検の前に必ず電源プラグを抜いてください。

こんなときは	調べるところ	直しかた
 モーターが回らない	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。
	●ホースが本体に完全に差し込まれていますか。	ホースをしっかりと差し込んでください。
	●保護装置が働いて運転が停止していませんか。	電源プラグを抜いてパックフィルターを交換し約1時間後にご使用ください。☞8
丸洗い吸口の回転ブラシが回らない	●回転ブラシ、軸受、空気取り入れ口にごみなどが絡みついていますか。 ●床面から浮いていませんか。	「お手入れ」☞9をご覧ください、ごみなどを取り除いてください。 床面から離すとブラシは止まります。☞6
 吸込力が弱い	●パックフィルターが目詰まりしていませんか。	「ごみがたまったら」☞8をご覧ください、新しいものと交換してください。
	●フィルターが汚れていませんか。	「お手入れ」☞9をご覧ください、フィルターを水洗い、または新しいものと交換してください。
	●ホースやつぎてにごみが詰まっていますか。	ホースやつぎてのごみを取り除いてください。
	●丸洗い吸口にごみが詰まっていますか。	「お手入れ」☞9をご覧ください、ごみを取り除いてください。
コードが全部入らない、または引き出せない	●コードが片寄って巻き込まれたり、よじれたりしていることがあります。コード巻き取りボタンを押しながら、コードを黄印まで引き出してよじれを直したあと、もう一度巻き込んでください。	
排気や本体が暖くなる(特に夏場)	●空気の流れてモーターを冷却しているため、暖くなるのは異常ではありません。	
電源コード引き出し口などから風が出る	●空気の流れて電気部品を冷却しているため、異常ではありません。	

アフターサービスと保証について

使用中に異常が生じたときは

この取扱説明書をよくお読みのうえ、「故障かなと思ったら」☞10の点検をしていただき、それでも故障と思われる場合には、ご自分で修理なさらないで買い上げの販売店にご相談ください。

- アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合は、お買い上げの販売店が別紙(黄色用紙)「ご相談窓口一覧表」のご相談窓口にお問い合わせください。
- 修理を依頼されるため、掃除機を販売店にお持ちの際は、付属品(ホース、延長管、丸洗い吸口)もごいっしょにお持ちください。

アフターサービスをお申しつけのときお知らせください。

- 1 形名—CV-T406
- 2 症状—できるだけ詳しく



保証について

この商品は保証書付きです。

- 保証書は販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますから、記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。
- 保証期間はお買い上げの日から1年間です。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
当社は販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

転居される場合

- ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。
ご転居先での日立の家電取扱店を紹介させていただきます。
- 電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても、部品の交換は不要です。

部品の保有期間について

この掃除機の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年です。
この期間は通商産業省の指導によるものです。
補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

愛情点検



★長年ご使用の掃除機の点検を

ご使用の際、このような症状はありませんか？

- スイッチを入れても時々運転しないことがある。
- コードを折り曲げると、通電したり、しなかったりする。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- 本体が変形していたり、異常に熱い。
- 焦げ臭い“におい”がする。
- その他の異常があるとき。

ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。